



21世紀の百年塾 新体制でスタート

百年塾は今年から情報部会、ネットワーク部会、人財部会、学校部会、産業部会の5部会の名称も新たに新体制で進めていきます。3名の新副本部長も就任し、情報を共有しながら楽しい百年塾運動を進めます。

4月27日に開催された総会では、自主財源の検討、パソコンドクターチーム結成、情報通信員の設置などに期待が寄せられました。

13年度の事業計画

公民館や機関団体と連携

ネットワーク部会

公民館、各種機関団体、コミュニティ単会、市民活動団体との連携や交流を図り、市民が多様な学習ができる環境づくりを行います。

- 「百年塾まちづくり講座」の開催
- 講演会の開催
- 共催事業への協力

まちづくり人財の発掘と活用

人財部会

まちづくりのための人財発掘と市民教授の登録活用に努めます。

- まちづくり人財の分野別名簿作成
- パソコンドクターチームの結成
- 市民教授の登録促進、つどい
- 茨城大学工学部特別講義
- ゲストティーチャーの支援
- 地区ネットワーク活動の助成

総合的な学習の時間を支援

学校部会

総合的な学習の時間等にゲストティーチャーの活用と、学校施設の積極的開放を支援します。

- 継続園(12~13年度)
中小路幼 久慈幼 中里幼
- 新規校(13年度)
東小沢小 日高小 塙山小

豊浦中 助川中 大久保中

- 推進園・校担当者ミーティング
- 推進園・校の訪問
- ゲストティーチャー活用促進と記録
- 推進園校の活動紹介ビデオ制作
- ネパール ムーレ村 ニガレ校支援

あなたの活動をサポート

情報部会

役立つ百年塾にするために情報の提供に努めます。



期待をこめて熱心にメモをとる

ひろば発行<市報の中に入ります>

(6/5 8/5 10/5 12/5 3/5)

広報セミナー(3回シリーズ)

- 編集の基本と企画のたて方(5/19)
- 実際に編集してみましょう(6/16)
- 広報紙コンクール(1/19)
- 広報相談日の開設(随時)
- ホームページの充実
- 情報通信員の設置(公募)

産業人の百年塾を応援

産業部会

あらゆる産業の人たちが、生涯学習に参画できるための活動。市民が日立の産業をよく知り、まちを元気づけるための働きかけをします。

- 産業人に向けた百年塾のPR
- 地域産業関係の生涯学習実態調査とネットワークづくり
- 市内の製品と地場産品や土産品情報の調査と紹介
- 産業人の社会参加を考えるつどい
- 働く女性のためのワーキングチーム
身近な問題や課題を取り上げ、生涯学習活動をします。
- 働く女性のための講演会・仲間づくり

推進本部事業

- 百年塾フェスタ2001の開催
10月27日(土)
- 広報機関への働きかけ
- 日立さくらまつりへの参加
- 自主財源の検討
- リーフレットの作成



本部長インタビュー

具現化する努力を

日立市長 榎村千秋

新体制でスタートする百年塾に期待されるものは――

みらい委員会で議論し、目標が新しくなりました。考え方が変わり、人も少し入れ替りました。進め方も変わってくると思います。

部会名も人財やネットワークと変わったし、新しいものを具現化するなど主旨に沿って努力してください。

新しい考え方をしている人も大いに取り込んで、良いものは残し活動の成果を明確にしなが、100年のあゆみを停滞させないでほしいと思います。

日立市の百年塾は定着しつつあるようです。長く続けることの良い面を伸ばして、まちづくりにつなげていけるよう期待しています。

市役所委員会との連携も重要になるとありますが――

市役所は市民の活動と深く関わっていますが、忙しいセクションにいます、なかなか気付きません。行政が百年塾のメンバーとして、部会の委員に入っている方が活動が機能的になって良いと思います。

お互いに理解しながら活動するには、情報も横のネットワークも良くなければならないでしょう。

市民の皆さんも、百年塾の考えていることを、自分の人生にプラスになるように取り込み、上手に利用して豊かな人生にしてほしいものです。

(インタビュー 情報部会)

百年塾出あいの休憩所

大人も子どもも 昔あそびに夢中

日立さくらまつりが行われた4月7日、8日、百年塾では「出あいの休憩所」と「昔あそびコーナー」のテントを設けて参加、ひと休みできると、好評でした。

百年塾のあゆみをパネルで展示し資料配布など広報活動を中心に、百年塾認知度などに関するアンケートも実施しました。

昔あそびコーナーでは、子どもからお年寄りまでが腕を競いあって輪投げにチャレンジしたり、けん玉に挑戦するお父さんの姿があったり、満開の桜の下に楽しい笑い声が響いていました。

最近、昔の遊びは子どもたちにもあまり馴染みがないようですが、時々こうして楽しんではみてはいかがでしょう。



小さな坊やもけん玉に挑戦

編集にすぐ役立つそう!

恒例となった百年塾広報セミナーが5月19日、視聴覚センターで開かれ、市内の小・中学校PTA、コミュニティの広報担当者約130名が、広報紙づくりの基礎などについて学びました。



ワークの成果発表

この日のセミナーの前半は市民教授の古川稔さんが、企画・取材のポイントを分かりやすく解説。後半は、これらの知識をもとにグループごとに、企画・編集会議の演習を行いました。それぞれが企画のアイデアを出し合い、紙面の柱となる特集記事を見つけていくグループワークはゲーム感覚で進められ、会場は大いに盛り上がりました。広報紙づくりの基礎的な知識はもとより、読者を引き付ける記事のヒントが見つかったと好評のセミナーでした。

あなたの近くの百年塾推進委員

相田町 江田実、小浜一男 旭町 野村きよ、茂垣千恵子 会瀬町 高橋京子、海老沢公、柴田百恵、関敦子 鮎川町 鈴木仟、豊田正夫 入四間町 沼田かつ子 石名坂町 藤島範雄、保坂信子、田島増陸、黒澤秀子、渡辺美香、小

田切亘、松井昌夫 大久保町 長岐博、増子弘子、古川稔 大沼町 橘松壽、山極洋子、栗原英、中島和子 大みか町 川崎洋子、小島孝子、吉村典子 小木津町 菅谷和恵、鈴木絹代、長野正文 鹿島町 永井久善 金沢町 伊藤智毅、

佐藤光弘、土屋昭夫、前田勝子、萩庭久美子、稲村 淑 かみあい町 佐野光子 神峰町 高山絹子、柳川澪子 川尻町 鈴木弘道、塚田允哉 河原子町 藤岡政美、広瀬静子 久慈町 矢橋政之、島崎清子、小林修士朗 幸町 池田力充、大和田稔、久田三雄、池田敏浩、宮田孝之、得能誠 城南町 瀬成田高光

さくらサミット 市民の力を発揮

第13回全国さくらサミットが4月7、8日の2日間、日立市のさくらまつりに併せて開催されました。両日も天候に恵まれ、満開の桜のなか、北は北海道静内町から、南は九州大村市まで全国19市町村から60人が日立市を訪れました。

日立市は第8回全国さくらサミットから参加してきましたが、今年はこれまで他自治体が行った行政によるサミットとは大きく違い、計画段階からボランティアによる市民参画がなされました。

サミットの運営計画、お客さんの接待、バスでの日立の桜や日鉱記念館の案内、野点、琴の合奏など、「さくらのまちづくり市民会議」「J-net(熟年ネット日立)」のメンバーなど、たくさんの市民が、行事の運営や進行に大きな力を発揮しました。

市民の百年塾認知度43%

百年塾をPRしようと、日立さくらまつりで「出あいの休憩所」を設け、アンケートを実施、329名が回答しました。

百年塾の認知度は43%。何で知ったかは、1位が市報で40%、2位がひろば、3位が百年塾フェスタでした。

百年塾の講座や講演会に望まれている分野は、健康やスポーツが50%以上、文化教養が約20%。

推進委員として参加したいと答えた人は36%。回答者の30%が30代なので、今後に期待がもてます。

サミットに参加した各自治体の人たちの市民参加への関心は高く、どのようにして市民参画がなされたのか、どれ位の市民が参加しているのかなど、桜以外の市民活動について多くの質問がありました。

まさに、日立市の生涯学習百年塾は

学校への出前が好評

シビックセンター
科学館

シビックセンター科学館で子どもたちに人気のサイエンス・ショー(科学実験ショー)や星空教室が学校でも楽しめる——昨年から行われている科学館の『出前教室』が好評を得ています。

科学館のスタッフが市内の小・中学校に出向くことにより、科学の楽しさを広く子どもたちに伝え、通常の授業ではできない大がかりな実験や夜の星空観測なども行うことができます。

「学校の体育館などで爆発の実験をすると子どもたちは一瞬シーンとなり、その後『オーッ!』というどよめきが起こります」と実験担当の高柿さん。



かたずをのんで実験を見守る

子どもたちの科学への関心を高め、宇宙などへの夢を大きく育むためにも、こうした問題を解決し、より充実した内容で、子どもたちや市民を楽しませてほしいものです。

「まちづくり」にあることを、身をもって示したものであり、今後の活動の目途とすべきものでしょう。



子どもたちも一緒に桜の植樹

また星空教室は地域の人たちも参加し一緒に楽しんでもらっています。担当の川崎さんは、「学校は子どもたちのホームグラウンド。そこで行えば安心感をもって聞いてくれるのでこちらもやり易い。また外に出ることは私たちにとって大いに勉強になります」と。

このような出前教室は、2002年からの総合的な学習の時間の完全実施に伴い今後ますます必要とされるでしょう。しかし一方では、少ない人数で毎日の科学館の業務をこなしながら行っているという事情から、時間的な調整が難しく学校の要請に思うように応えられないという悩みも抱えています。

末広町 森 秀男 助川町 門馬正和、桑名勇児、平戸幹一郎、谷萩敬子 諏訪町 伊藤喜美子、白土仙三郎、今井百合子、椿 希代子、大山祐子 台原町 菅原静枝 高鈴町 鳥 悦子、六島田鶴、山崎好美、柳橋弘明 多賀町 朝日千恵子 田尻町 内藤達郎、小澤聰子 中成沢町 瀬谷千代子、黒澤宣明、田岡

静子 中丸町 木村幸子 滑川本町 今橋孝子 西成沢町 風岡和子、坂入瑞子、森村由美子、町田貞子、松本明美、藤崎圭一郎、鈴木忠男、遠藤宗宏、小豆畑安男、船渡川俊、大川原友吉 塙山町 黒田よしえ、西村ミチ江、渡辺由美子 東多賀町 山口和子 東町 桜井正一郎 東成沢町 坪井正雄、七井恒子、千

葉富夫 日高町 高見美子、立花郁雄 平和町 須藤元子 弁天町 山崎猛夫 みかの原町 澤 俊子 宮田町 岸 律子 本宮町 川崎八重子、嶋野末吉、神永敏光 森山町 塙 ちゑ子 若葉町 横田寿子、小室昭子 北茨城市 生田目加代 十王町 根本裕美 東海村 阿部勝子(敬称略)



百年塾ひろば

茨城大学工学部 市民教授特別講義

No	授業日	氏名	講義タイトル
1	4月11日	古川 稔	今なぜ、生涯学習か。今なぜコミュニティづくりか。
2	4月18日	志村 浩道	謡曲と仕舞について
3	4月25日	月澤 弥生	かな文字 インターネットで世界発信
4	5月9日	石川 徳雄	撮影行脚と報道写真
5	5月16日	塙 久秀	常陸佐竹氏のおこりと常陸支配時代
6	5月23日	山下 久雄	教育の心・絵心
7	5月30日	安田 紀子	聴覚障害者とのコミュニケーション…手話を学ぼう
8	6月6日	瀬谷 武司	美源散策
9	6月13日	佐々木とほる	俳句のいのち
10	6月20日	山田 啓子	煎茶道の楽しみと文化
11	6月27日	大津 寿	企業の環境対策
12	7月4日	今野 順夫	海外旅行を楽しむために
13	7月11日	伊藤 和文	脳を科学する
14	7月18日	鈴木 公夫	フラメンコの芸術

学生も楽しみにしています



茨大で教える市民教授の月澤弥生さん

百年塾通信員を大募集

自分の住んでいる地域の身近な情報や話題を写真やメモで知らせる百年塾通信員を募集します。百年塾にちょっと関わってみたいと思っている方大歓迎です。

応募、お問合せは百年塾サロンへ
(TEL 23-9165)

ゲストティーチャーについて

先生と市民教授が意見交換

新しい時代の活動を目指して「市民教授のつどい」が開催され、「ゲストティーチャー制度を広めるために」と題し、北部、日立、多賀、南部に分かれ、学校や幼稚園の先生も交えて活発に意見交換がされました。

分散会での主な意見

- ゲストティーチャー制度を生かすには先生をサポートする気持で接する。
- 本番前に十分な打合せをすると成功率が高い。
- 地域や学校の事情をよく把握する。
- 今までの体験集が会員にPRされていない。
- 生徒はゲストティーチャーの話に新鮮な驚きを示し喜んでいる。
- ゲストティーチャーは地域との交流を深める姿勢が大切。
- 子どもたちは手足を動かし物を作ることに、より興味を示す。
- 学校週5日制への対応を考える必要がある。



「日立の工業・昔と今」バスツアー募集

- コース 日鉦記念館—日立電線高砂工場(電線の製造工程)—小平記念館—日立多賀エレクトロニクス(洗濯機の製造工程)
- とき 7月25日(水) 集合 9時 日立市役所正面玄関前
解散 16時30分 日立市役所
- 募集人員 80名(最少催行人員30名)
- 参加費 大人 2,000円 小中学生 1,000円(昼食付き)
- 締め切り 7月16日(月)
- 主催 ひたち生き生き百年塾・日立商工会議所
- 申し込み 日立商工会議所まちづくり推進室
〒317-0073 日立市幸町1-21-2
(TEL 22-0128 FAX 22-0120)

※FAXまたは往復はがきに、住所、氏名、年齢、職業、電話を記入し、お申し込みください。

市民教授

あの人この人

2001.2月~2001.4月に登録された方(敬称略)

- 星野あつ子 東多賀町(洋裁)
- 桜井正一郎 東町(ハンドランチグライダー)
- 矢代琢美 高萩市(革工芸)
- 柚原圭子 高鈴町(英国式リフレクソロジー)
- 吉原かよ子 滑川町(生け花・アレンジメントフラワー)
- 宮田一哉 城南町(スポーツトレーナー)
- 澤島和美 森山町(料理)

よろしく! 市報の仲間入りを しました

百年塾機関紙「ひろば」が6月5日号から、日立市報に組み込みました。

市民の皆さんの楽しい百年塾活動を掲載して、年5回発行します。